フィジー語 フィジー語のことばというパスポート

<table>
<thead>
<tr>
<th>著者</th>
<th>菊澤 律子</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>雑誌名</td>
<td>月刊言語</td>
</tr>
<tr>
<td>巻</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>号</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>ページ</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>発行年</td>
<td>2001-01-01</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://hdl.handle.net/10502/5824">http://hdl.handle.net/10502/5824</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
フィジー語

菊澤律子

[Fijian]

きくさわりつつこ

新リー連載
ことほはというバスポート①
旅立つ前に

標準フィジー語は、フィジー諸島共和国の公用語のひとつで、話者人口は約35万人。ロトゥーマ語、ポリネシア諸語とともにオセアニア諸語のなかの中央太平洋諸語を形成しています。sVOSという語順（sは主語の呼称・数を表わす一致の標識）とともに、前鼻音・非前鼻音の対立があること、代名詞において単・双・少・複数と数の区別が発達していること、所有表現に、身体部位・親族名称、食べ物・飲み物、一般所有の区別があること、非対格動詞と非能格動詞の比率が半々であることなどがよく知られています。現地では、標準語の基盤となったンパ方言をはじめ、地域・島ごとに様々な方言が話されています。

【学習情報】ここでは、独習する場合に使いやすい教材をご紹介します。


<その他> コンピューターを使った練習問題や辞書を試作・開発中です。

http://www.aa.tufs.ac.jp/~ritsuko/1999/fiji/frame.htmlをご覧ください。

【日常会話】

◆「おはよう」「こんにちは」

Yadrā!「おはよう！」、Bula!「やぁ！」ヤンランブプラ

と言われたら、同じようにYadrā!またはBula!と挨拶しましょう。早朝以外はBula!を使います。

◆「はじめまして」「お久しぶり」

(Ni sā) bula vinaka. ニー サー ブラ ヴィナカ

誰かと初めて知り合ったり、久しぶりに出会ったときにつつう表現です。の中的語をつけるとより丁寧な表現になります。

◆お名前は？

O cei na yacamau?「あなたの名前はオセイナヤザム何？」

Na yacaqu o Lili.「私の名前はリリでナヤザングオリリす。」

Lili をご自分の名前に置き換えて自己紹介してくださいね。

◆買い物

E yāvica beka na māqō? エヤーヴィザンペカマーザンゴー

「マンゴーひとついくらですか？」

E yādua na dola.「ドルです。」

Eヤードゥアナドル

◆そして一日の終わりには

Moce! Mataka e!「じゃあね。また明日。」モセマタカエ

Moce mada!「さようなら。」モセマンダ

家族に「おやすみ」というときも、Moce!と言います。
ことばはというポストのフィジー語

フィジー語

まで登り、無事ノンラウ村に到着したのである。料金は五

新レポート連載！ことばはというポスト①

言語学

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所／